

平成27年8月18日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

議会改革特別委員会

副委員長 岩井富士夫

議会改革特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 子ども議会・傍聴について
(2) 公聴会、参考人制度に関する要綱について
(3) 議会費予算の確保について

- 2 調査の経過 8月17日に委員会を開催し、上記案件について調査した。
子ども議会・傍聴について、公聴会、参考人制度に関する要綱について及び議会費予算の確保について、休憩中に現状と当市議会における必要性、先進事例等に関する自由討議を行い、引き続き調査していくこととした。

議会改革特別委員会会議録

1 調査事件

- (1) 子ども議会・傍聴について
- (2) 公聴会、参考人制度に関する要綱について
- (3) 議会費予算の確保について
- (4) その他

2 日 時 平成27年8月18日 午後1時30分

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 大平恭児、岩井富士夫、志田 貢、大平栄治、星野武男、星 吉寛、
森島守人、(浅井守雄議長)

5 欠席委員 遠藤徳一、関矢孝夫

6 説明員 なし

7 書 記 小幡議会事務局長、関主任

8 経 過

開 会 (13:28)

岩井副委員長 定足数に達していますので、ただいまから議会改革特別委員会を開会します。関矢委員長及び遠藤委員から欠席の届出がありましたので報告します。また、関矢委員長が親族のご逝去により欠席ですので、私が委員長の任を務めさせていただきます。本日は、前回の委員会で各委員からあげられた課題についての今後の調査について、正副委員長と事務局において協議した中で順次検討していくことで決定いただいたところではありますが、そのうち日程に掲げた3点について協議します。

(1) 子ども議会・傍聴について

岩井副委員長 日程第1、子ども議会・傍聴についてを議題とします。事務局作成の資料がありますので、説明を求めます。

関議会事務局主任 (資料「子ども議会の実施事例」により説明)

岩井副委員長 全国で163市で実施していたようです。特に多いのが子ども模擬議会ということで静岡市が12回、県内では新潟市、三条市が行ったようです。魚沼市で子ども議会

を実施するかどうか、休憩中に自由討議をさせていただきたいと思いますが、異議ありませんか。(異議なし) しばらくの間、休憩とし、自由討議により検討を行います。

休 憩 (13 : 32)

休憩中に自由討議

- ・十分な準備期間が必要である。
- ・教育委員会や学校の協力が不可欠である。
- ・実施に向けて関係機関と協議した中で取り組んでいけるとよい。
- ・実施に当たっては、目標・スローガンを掲げるべきである。
- ・選挙権が18歳以上に引き下げられ、地元の高校から申し入れがあれば積極的に取り組む必要がある。
- ・小中学生も含め、魚沼市のことがどうやって決められているか知ってもらう機会でもあり、政治に関心を持ってもらうよう実施すべきである。

再 開 (13 : 46)

岩井副委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。休憩中に自由討議により協議し、子ども議会を実施する方向で教育委員会をはじめ関係機関と協議することに異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。本件については、引き続き調査していくこととします。

(2) 公聴会、参考人制度に関する要綱について

岩井副委員長 日程第2、公聴会、参考人制度に関する要綱についてを議題とします。事務局作成の資料がありますので、説明を求めます。

関議会事務局主任 (資料「公聴会、参考人等に関する法令」により説明)

岩井副委員長 公聴会、参考人については、本市議会ではあまり事例はありませんが、要綱の策定について休憩中に自由討議をさせていただきたいと思いますが、異議ありませんか。(異議なし) しばらくの間、休憩とし、自由討議により検討を行います。

休 憩 (13 : 50)

休憩中に自由討議

- ・事例は少ないが、開催する場合を考え要綱を策定しておく必要があるのではないかと。
- ・基本条例でも活用を努めるものとする規定されており、要綱を策定した上で実施したほうがよい。

再 開 (14 : 00)

岩井副委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。休憩中に自由討議により協議し、正副委員長で検討した上で次回引き続き調査することに異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。本件については、引き続き調査していくこととします。

(3) 議会費予算の確保について

岩井副委員長 日程第3、議会費予算の確保についてを議題とします。事務局作成の資料がありますので、説明を求めます。

関議会事務局主任 (資料「平成27年度議会費の予算要求の結果について」「平成26年度実績額」により説明)

小幡議会事務局長 議会基本条例第20条に「議会は、議会の機能を保持し、円滑な議会運営を実現するため、予算の確保に努めるものとする」と規定していることから、今回予算の確保のあり方あるいは具体的な内容について、委員会として調査していこうということで議題となっているものです。

岩井副委員長 休憩中に自由討議をさせていただきたいと思いますが、異議ありませんか。(異議なし) しばらくの間、休憩とし、自由討議により検討を行います。

休 憩 (14:05)

休憩中に自由討議

- ・議員定数が同じような市議会の予算額との比較が必要ではないか。
- ・類似団体の一般会計における議会費の割合や、議員1人当たりの予算、費目別の予算額を調査した上で比較検討する必要がある。
- ・図書室の図書を充実させるため、必要額を予算要求すべきである。

再 開 (14:16)

岩井副委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。休憩中に自由討議により協議し、今後の検討について正副委員長に一任をいただきたいと思います。異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。本件については、引き続き調査していくこととします。

(4) その他

岩井副委員長 日程第4、その他を議題とします。皆さんからありませんか。(なし) なければ、これでその他を終わります。本日の会議録の調製については委員長に一任をいただきたいと思います。本日の議会改革特別委員会は、これで閉会します。

閉 会 (14:17)